



おひさまルームだより

第72号 2026年10月

病児保育所おひさまルームは山形済生病院に併設しています。
感染予防対策の情報を発信していきます。

いっしょにうたいましょう♪

注射じゃないワクチンがあります

鼻からシュッ! フルミスト

インフルエンザを予防する「経鼻弱毒生ワクチン」



対象 | 2歳以上19歳未満



方法 | 両方の鼻に1噴霧ずつ・1回
計0.2mL (左右0.1mLずつ)



しくみ | 弱めた生きたウイルスで免疫をつける



体調がよければ、通常どおり登園できます

接種したことだけを理由に、一律にお休みする必要はありません。
当日は激しい運動を控え、発熱・体調不良があれば休んで相談を。

01 よくある副反応



鼻水・鼻づまり、咳、のどの痛み、頭痛など。
発熱することもあります。
高熱や強い症状は、医療機関へ相談。

02 接種後はウイルスが出ることも

鼻やのどから、ワクチン由来のウイルスが
一時的に排出され、周囲に伝わる可能性があります。
鼻水を拭いた後の手洗い・咳エチケットを。



03 重度の免疫不全の方には配慮



接種後1〜2週間は、密接な接触を
可能な限り避けましょう。
例：移植直後など、免疫が著しく低下している方。
該当する方が身近にいる場合は、主治医に相談。

04 受診時は「接種日」を伝える

接種後はワクチン由来で
インフルエンザ迅速検査が陽性になることも。
接種後4週間以内は、ウイルスが残る可能性があります。
流行中のインフルエンザとの区別は、医師が判断。



❗ 息苦しさ・顔やのどの腫れなどは、すぐに救急受診を。接種できるかは、持病や治療内容も含め医師が判断します。

出典：PMDA「フルミスト点鼻液」電子添文（2026年8月、第6版）／日本保育保健協議会（2025年10月）
厚生労働省 副反応検討部会（2026年7月24日）／CDC・ACIP | 情報確認：2026年9月10日

ゆうやけこやけ



ゆうやけ こやけで ひがくれて
やまのおてらの かねがなる
おててつないで みなかえろう
カラスと いっしょに かえりましょ

こどもが かえった あとからは
まるいおおきな おつきさま
ことりがゆめを みるころは



山形済生病院 病児保育所

おひさま ルーム

〒990-0818 山形市沖町79番3

TEL・FAX： 023-674-8856

HP：<https://www.ameria.org>

開設日： 月曜日から金曜日

（祝日・年末年始除く）

8：30～17：30

対象児： 1歳から小学校6年生

配置職員：看護師・保育士

